序歌

森野 水琴

いにしえは 争いも無く

青く澄み渡る 空に響く

美しき 言の葉が 心に沁みて

あふれる想い したためむ

たおやかに 風の吹く日も 高みへと

喜びに 沁みる言の葉 音に聞く

心を込めた音は 聞く人の 心に響く

心を込めた文は 見る人の 心に沁みる